尚繁成すべき所以を知らず遺憾家が絶頂だと考へた大正八年は既に七千四百萬圓の輸入超過を忠告つて居た。斯くしてつて識者の結果は一旦瀕田ビルブローカーの崩落に連れ將棋仆の惨敗を爲つたのである、而かも財界の運轉手たる者が嘗自家の收利に躍頭して一般經濟界を窮境に陥れ恬として恥ぢない如きは國家の不祥事之に加ふるもの無い、就ては此沙上樓閣の築く濟が如き時弊を救濟して新しき經眞に目下の急務である」云々

斯くて正午休憩後午後一時から議會に移り文部省諮問案實業補習教育に於て實業學科目の教授上改善を要すべき點如何並に協議題に就いて凝議する所あり午後三時から組立商品陳列所縣立圖書館及記念館に於ける美術展覽會等の見學に赴いた

農村に於ける實業補習教育

澤村農學博士講演

文部省主催實業補習教育協議會第二日は昨日に引續き十九日午前八時より福岡師範學校講堂に開催東京帝國大學教授農學博士澤村眞氏は「農村に於ける實業補習教育」と題し世界の大勢變化して我國にも各種の問題ある中に食糧問題、思想問題は解決の急を要する者なるが明治十五年より大正八年までは人口增殖よりも開墾によるの耕地增加及收穫增加のため米麥の收獲多かりしも次第に食糧不足の狀勢となり此勢は益々促進さるべき形勢なるが一方開墾により耕地を增し得べきもの內耕地大凡五百萬町歩なりて現在の二分の一は尙ほ耕地擴張の望あり之を同時に品種改良し施肥及び管理の進歩により現在の收穫率よりも增收を企て得らるのべ此等にして遂行せらるれば增加人々を養ひ得べきも此收穫は農事改良開墾等が豫想通り行はれて後のことなり然るに現在の日本農村に此熱心あるや農村住民の脫走は世界的趨勢なるに更に農民の思想は昔日の如き社會奉仕的念慮の薄きを見る從來農業技術員を補助すること

六、農業に關する諸團體との聯絡

七、管を計り之が奬勵指導をなすこと

八、青年會處女會其の他の社會教化團體の指導をなすこと

九、町村圖書・文庫博物館等を經營すること

十、視察調査を行ふ事

十一、各種の計畫準備をなすこと

の諮問案「實業補習學校に於て普通學科目の教授上改善を要すべき點如何」に對し同會に於て議決した五名の委員で作製した答申案は左の通りである

一、學科目

(一)體操及前期の理科を必須科目とすること

二、教材

(一)文部省に於て速かに教授要目を制定し教材選擇の基準を示されたき事

(二)修身及歴史は文部省に於て都市、農村用男女別等數種に分ち標準的教科書を編纂されたき事

(三)國語讀本は府縣郡市に於て地方的教材書を編纂すること

(四)學校長は各地方の事情に應じ適切なる教授細目を編制すること

(五)科外として思想問題並に時事問題の講話解說をなし健全なる對時局思想を養ふと

(六)補助教材として新聞雜誌等を利用し識見の養成に努むること

(七)青年の志氣を發揚するに足るべき詩歌傳記等を加ふること

三、教法

(一)教材全體を達觀して常に系統的統一ある教授を行ふこと

(二)鄕土の實際に鑑み實生活に適する智能を涵養すること

(三)實驗、實測、實習を重んじ且つ時々見學視察をなさしむること

(四)市町村勢調査、模擬選擧、學校郵便、假銀行其他適切なる方法により實務的材料を養成すること

(五)一層自學的學習態度を確立せしめ卒業後に於ける獨立研究の良習を練成すること

(六)特に青年心理に鑑み討論的研究の方法を採用すること

(七)生徒の能力に應じ特に個別指導に努むること

(八)季節制學校に於ける教授季節以外の場合は學習要目を示して自習せしむる外數回學校に召集して點檢指導をなすこと

(九)常に結果を檢察して効率の大ならしむるよう努むること

四、設備

(一)相當の專用教室を設くること

(二)圖表、器械標本等相當の教具を備付くること

(三)博物館圖書館又は文庫を附設し研究資料を十分に提供すること

五、教員

(一)普通學科に於ても專任教員を置くこと

(二)教員は人格及實力の修養に努むること

(三)教員は青年心理に精通すること

(協議題)季節制實業補習學校專任教員の教授季節以外の事合に於ける有効適切なる活動方法

決議事項

一、毎月數回定期召集して教授すること

二、要目により印刷物を配布し學習實習せしむること

三、各生徒の實習作業を巡回指導をなすこと

四、模範的試作田を經營すること

五、小學校の實業科教授を補助する事

二十日ニ南文部次官ガ一場訓示ヲ試ミ
開會式ヲ挙ゲタ次官熱心トシテ六九
州大學ノ年發會、縣高等女學校ノ晩餐會
ヲ第一ニ會場ノ官民熱心ヲ非常ノ盛會ナリシ本職ハ知人数多シ諸ヒ
常ニ列レタリ伊東內務部長ハ大
ニ力ヲマレタ

答申案

文部省諮問

補習教育協議會

十八日より廿日まで三日間福岡縣師範學校で開催した文部省主催實業補習教育協議會に文部省より諮問案「實業補習學校に於て普通學科目の教授上改善を要すべき點如何」に對し同會に於て議決した五名の委員で作製した答申案は左の通りである

一、學科目

(一)體操及前期の理科を必須科目とすること

二、教材

(一)文部省に於て速かに教授要目を制定し教材選擇の基準を示されたき事

(二)修身及歴史は文部省に於て都市、農村用男女別等數種に分ち標準的教科書を編纂されたき事

(三)國語讀本は府縣郡市に於て地方的教材書を編纂すること

(四)學校長は各地方の事情に應じ適切なる教授細目を編制すること

(五)科外として思想問題並に時事問題の講話解說をなし健全なる對時局思想を養ふと

(六)補助教材として新聞雜誌等を利用し識見の養成に努むること

(七)青年の志氣を發揚するに足るべき詩歌傳記等を加ふること

三、教法

(一)教材全體を達觀して常に系統的統一ある教授を行ふこと

(二)鄕土の實際に鑑み實生活に適する智能を涵養すること

(三)實驗、實測、實習を重んじ且つ時々見學視察をなさしむること

(四)市町村勢調査、模擬選擧、學校郵便、假銀行其他適切なる方法により實務的材料を養成すること

(五)一層自學的學習態度を確立せしめ卒業後に於ける獨立研究の良習を練成すること

(六)特に青年心理に鑑み討論的研究の方法を採用すること

(七)生徒の能力に應じ特に個別指導に努むること

(八)季節制學校に於ける教授季節以外の場合は學習要目を示して自習せしむる外數回學校に召集して點檢指導をなすこと

(九)常に結果を檢察して効率の大ならしむるよう努むること

四、設備

(一)相當の專用教室を設くること

(二)圖表、器械標本等相當の教具を備付くること

(三)博物館圖書館又は文庫を附設し研究資料を十分に提供すること

五、教員

(一)普通學科に於ても專任教員を置くこと

(二)教員は人格及實力の修養に努むること

(三)教員は青年心理に精通すること

(協議題)季節制實業補習學校專任教員の教授季節以外の事合に於ける有効適切なる活動方法

決議事項

一、毎月數回定期召集して教授すること

二、要目により印刷物を配布し學習實習せしむること

三、各生徒の實習作業を巡回指導をなすこと

四、模範的試作田を經營すること

五、小學校の實業科教授を補助する事

と二時頃に亘りて講演し正午一先づ休憩午後一時半同講堂で十八日佐賀縣東松浦郡佐志實業補習學校長永利三郎△同縣西松浦郡有田實業補習學校坂本滿次郎△大分縣宇佐郡農業學校上田治司△長崎縣長崎市磨屋小學校田內久太郎△同壹岐郡社會教育主事佐野雄太郎△同壹岐郡社會教育主事佐野雄太郎の諸氏を委員として起草した文部省諮問答申案及び時局問題提出の諸案の決議事項を附議し一同同校發九大農工兩學部から慰問した

農業技術員を補助すること

農業に關する諸團體との聯絡

管を計り之が奬勵指導をなすこと

青年會處女會其の他の社會教化團體の指導をなすこと

町村圖書・文庫博物館等を經營すること

視察調査を行ふ事

各種の計畫準備をなすこと

農業技術員を補助すること

農業に關する諸團體との聯絡

管を計り之が奬勵指導をなすこと

青年會處女會其の他の社會教化團體の指導をなすこと

町村圖書・文庫博物館等を經營すること

視察調査を行ふ事

各種の計畫準備をなすこと

農業技術員を補助すること

農業に關する諸團體との聯絡

管を計り之が奬勵指導をなすこと

青年會處女會其の他の社會教化團體の指導をなすこと

町村圖書・文庫博物館等を經營すること

視察調査を行ふ事

各種の計畫準備をなすこと